



佐賀の持ち帰られる思い出「旅菓子」を提案。

## 第一弾「bouro」発売

平素よりお世話になっております。この度、天保元年から続く佐賀・嬉野温泉「旅館大村屋」が 佐賀の旅で持ち帰れる思い出のお菓子『旅菓子』を企画しました。

### 旅菓子とは

江戸時代の参勤交代により人々が行き交う街道が発達し、その道みちに宿場ができたことで「旅」という新しい楽しみが広がりました。古く参勤交代のお侍さんが寝泊まりする脇本陣としてはじまった大村屋は これまで多くの旅人の思い出をつくってきました。佐賀のお茶や甘いもの文化も遠く海を渡り大陸から旅をして辿り着き この土地の人々に愛されています。 旅をして出会った持ち帰られる思い出「旅菓子」。大村屋らしい新しいお菓子の提案です。

# 旅菓子



その第一弾が、ひとくちサイズの丸房露「bouro (ボウロ)」です。佐賀の銘菓として知られる丸房露の元祖「鶴屋」とのコラボレーション。通常の丸房露より小さいので色々なシーンで気軽につまんで頂けます。もちろん厳選した材料と昔ながらの手づくり製法は変わりません。佐賀旅の新しいお土産「bouro」をよろしくお願ひします。

(販売価格：750円 + tax)

